

医学研究実施のお知らせ

院内資料

社会医療法人 北海道循環器病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

【研究課題名】

ペアナース制を行う看護師の補完に対する認識と行動

【研究の概要】

●研究の目的

当院では、安全で安心できる看護を提供するため、2023年度より全病棟で二人一組の「ペアナース制」を導入しています。ペアで看護を行うことで、安全なケアの実践、アセスメントの強化、教育効果、職場の活性化などが期待されています。これまで当院では、人手や業務量を支える「量的な支援」は十分に行えていると評価しています。一方で、専門性を補ったりケアの質を高める「質的な支援」や、互いの役割を補い合う「相互の支援」については、改善の余地があると考えています。

本研究では、ペアナース制を実践している看護師が、これらの支援（補完）をどのように認識し、どのような行動をとっているのかを明らかにすることを目的とします。得られた結果は、補完の教育や定着に活用し、看護の質向上を通じて患者さんへの安全で安心できるケアの提供に役立てます。

●対象となる方

当院で病棟に勤務する看護師（77名）（2階病棟 26名・3階病棟 30名・CCU 21名）。

研究への参加は自由意志であり、参加しない場合や途中で中止した場合でも不利益を受けることはないここと、回答内容から個人が特定されることはないこと、データの管理は厳重に行なうことを文書にて説明し、アンケート内の調査への同意欄への記入をもって調査協力の同意とします。

●試料・情報の取得方法及び利用目的、利用・提供する試料情報の項目

無記名自記式のアンケート（A4用紙1枚）を実施します（個人を特定できる情報は一切含みません）。回答は集計し、自由記述については内容を整理・分類し、テーマを抽出します。分析内容が妥当かどうかは研究メンバー間で確認します。調査内容は以下を含みます。

1. ペアナース制における補完の認識
2. 補完として実施している行動
3. 看護師経験年数、リーダー経験の有無など（全7項目）

●研究期間

北海道循環器病院倫理審査承認日以降～2026年9月

●試料・情報の管理を行うもの（＝研究機関の長）の氏名・名称

北海道循環器病院 病院長 大堀 俊介

●研究代表者、研究責任者（所属）

北海道循環器病院 2階病棟看護師 大橋 愛璃

2階病棟看護師 木村 友美

【問い合わせ先（対応時間：平日 09:00～17:00）】

社会医療法人 北海道循環器病院 2階病棟看護師 大橋 愛璃、木村 友美までお願いします

電話： 011-563-3911